



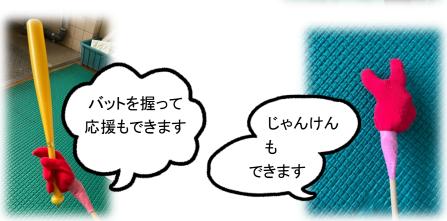
- ※縦に持つことが難しい場合、横から持つことができます。
- *タオルなどを巻くと、握らずに操作することもできます。

ペンや筆で 書くことができます

* 柄を長くして、筆先を視界に入れ、 自分で見ながら作業できます。







拘縮が強いお子さんでも、 少し手指を動かすことで さまざまな動作ができます!